

資産運用レポート：チャートの重要性

1. はじめに

昨年の 10 月 20 日、私はある小型株に打診買いを入れました。ちょうど、東証マザーズ指数が安値をつけた日です。

その後、マーケットは 11 月から全面高を演じます。買付日がよかったこともあり、さぞかし儲けたと思われるでしょう。ところが、この銘柄は泣かず飛ばず……。結局、ロスカットする羽目になりました。

敗因は、ファンダメンタルにとらわれすぎたことです。たしかに、業績は好調で、バリュエーションも割安であり、名だたる外国人投資家が大株主として登場していました。

しかし、チャートの形はよくありませんでした。下図は、この銘柄の 2010 年はじめから買付日前日までの日足ですが、チャート上は買いを見送った方が無難なパターンだったのです。

そこで、今回の資産運用レポートでは「なぜ、この銘柄への投資が失敗だったのか」を取り上げます。反面教師にしていだければと思います。

ある銘柄の株価チャート

